



機動戦士ガンダム

GUNDAM

逆襲のシャア

MESSAGE

原作・脚本・監督

あなたに感謝をこめて……富野 由悠季

あなたが、女性ならば、ひたすら男とはこんなものだと思って欲しいと思います。

あなたが、男性ならば、男はこれといふんだから、頑張ろうよという思いをこめて、男の感傷さを描いてみたつもりです。

このように書くこと性別を意識しすぎだと、非難される方がいらっしゃるのも承知していますが、これが正直な感想なのです。この感じ方がいけないのなら、性差を越えたものを見せて、勉強させて下さい。

今回のこの映画は、ほく自身、初めての映画の仕事で、自分の未熟さをさらけ出したこと、スタッフ全体が若すぎて、全体の表現技術が稚拙になってしまったことで、見てくれと胸を張れないのは残念です。

プロのはずですから、こんなことを言うてはいけませんが、心意気だけは、一流の映画に負けていないつもりです。シリーズ化した作品を作る苦しさからも逃げないで、未熟同士が集まって、とにかくも作って見せたという自負があります。

若いスタッフのほとんどは、以前のガンダムで育って、今度の仕事に参加してくれた若者です。そして、今日、また、このように映画にすることができましたのは、このパンフレットを読んで下さっているあなたがいたからなのです。そうでなければ、この映画は製作されませんでした。

その意味では、この映画は、本当の意

味でのイベントなのです。ですから、この映画の本当の意味は、皆様よりも、映画を企画し、製作する大人の方々に、一番分って欲しいことなのです。

ほくとスタッフは、この若い皆様の気分には負けないように“映画”をやってみようつもりです。

この種の作品は、敵と味方が単純に闘う図式にしなければなりません。しかし、ガンダムは、以前の映画三部作の後に、テレビで、シャアとアムロの友好関係が語られました。

その上で、今回のストーリーを創作しなければならなかった点、殊に、シャアは、敵でありながら悪人ではない、というイメージを大切にしなければならぬということ、作者にとって苛酷な条件でした。その結果が、今回のストーリーだったのです。

もちろん、書いて欲しいというのが製作者すべての願いですが、ここまでしが出来なかったという我々の力も認めざるを得ません。

とはいえ、我々は、このようなチャンスを与えられたことに感謝し、やることはやってみようという思いがあります。今後も、機会があれば、恥じることなく、もっと映画をやってみたいと思っています。いけませんか？





PROFILE

1941年11月5日、神奈川県小田原市生まれ。

日本大学芸術学部卒業後、虫プロダクションに入社しTVアニメ「鉄腕アトム」などの演出を担当する。その後、CM制作プロダクションを経てフリーの演出家となる。その間、絵コンテマンとして、「ムーミン」「巨人の星」「ど根性ガエル」などその当時放映されていたほとんどのアニメ作品を手掛ける。

シリーズ番組初の総監督として、「タヤげ番長」を手掛けたのち、フリーとなって3年目で「海のトリトン」の総監督を担当。

以後、ロボット・アニメに革新をもたらした「機動戦士ガンダム」を世に送り出し、アニメ界に衝撃を与え、「ガンダム・フィーバー」なる社会現象を引き起こす。

代表作として、「無敵超人ザンボット3」、「無敵鋼人ダイターン3」、「機動戦士ガンダム」戦艦メカザングル、「聖戦士ダンバイン」等（以上TVアニメーション監督）。機動戦士ガンダム・機動戦士ガンダムII哀戦士・機動戦士ガンダムIII閃光の宇宙・伝説巨神イデオン 接触編、発動編、ザンダルグラフィティ、等（以上劇場用映画監督）がある。

また作家としても「リーンの翼」「ファウファウ物語」「オーラバドラー戦記」「ガイア・ギア」（以上小説）、自叙伝「だから僕は」等多数の著作がある。



79年のテレビシリーズ開始以来、「機動戦士ガンダム」は各世代の若者の心をとらえ、夢を与え続け、ついに企画開始から10周年を迎えた。

その間に、「機動戦士ガンダム」「機動戦士Zガンダム」「機動戦士ガンダムZZ」という各テレビシリーズが製作され、3本の劇場用映画(80年~81年)は、総観客動員数800万人という「ガンダムフィーバー」を巻き起こし、社会現象にまで発展。空前のアニメブームの中核をなしたスーパー・アニメーションである。

そして、88年春、その神話はよみがえった!

今までの「ガンダム」の魅力の総てを結集し、素晴らしい感動と興奮で日本中を揺るがす「ガンダム」初の劇場用オリジナル最新作が、この「機動戦士ガンダム—逆襲のシャア—」だ。

ネオ・ジオンを再興したシャア・アズナブルは、人類が宇宙に進出した今も地球偏重の政策をとり続ける地球政府と地球人類を矯正するため「隕石落とし」を敢行しようとしていた。もし、それが実行されれば地球は恐怖の大氷河期を迎え人が住めない死の星となってしまう。

シャアの野望を阻止するため、新たに開発したリ(ニュー)ガンダムでアムロは最後の戦いを挑む!

大宇宙に展開される迫力のモビルスーツ戦、新趣向を盛り込んだ魅力のモビルスーツ、メカ、新しいキャラクターなどに加え、宿命の男達の熱い闘いが展開される。

この作品では「ガンダム・サーガ(英雄譚)」を支えてきたこの二人の宿敵、アムロ・レイとシャア・アズナブルのショッキングな結末が描かれる。

特にそのラストは宿命の戦いに一大バリオードを打つにふさわしく、地球を背景にめくるめくオーロラの光芒が、観る者の心を射る壮大なスペクタクルをはらみ、激しくも美しい、そして壮絶なエンディングとなった。

これは、観る者の胸を揺さぶり、大スクリーン上に繰り上げられるかつてない大イベントである…!

さらに、この「ガンダム・サーガ」に広がりや興行きを与え、精彩を放つメカ「モビルスーツ(MS)」も忘れる事は出来ない。初代ガンダム、ガンダムMK-II、Zガンダム、ZZガンダムという変遷を経て、今、衝撃の「リ(ニュー)ガンダム」が登場。究極のMSに更に近づいて行く。そして、それに対抗して登場する様々なデザインをほどこされた敵MS群。シャアの乗る赤いMS、サザビーを始め、ヤクト・ドーガ、ギラ・ドーガなど、バラエティに富んでいる。それらの魅力的なメカが、10年という区切りの中で華々しく登場する。

原作、脚本、監督は「ガンダム・サーガ」を支えてきた、まさに産みの親ともいべき富野由悠季。スタッフに北爪宏幸(キャラクター・デザイン)、大森英敏(作画監督)、池田繁美(美術監督)、出渕裕(MSデザイン)など、「ガンダム」を見て育った若手実力派のメンバーが参加し、斬新な映像を作りあげた。

大宇宙を彩る「ガンダム」の音楽を、人気作曲家、三枝成章が担当。そして、主題歌を今やに圧倒的人気を誇るグループ(TMネットワーク)が歌うのも楽しみのひとつだ。

声優は、主役の古谷徹(アムロ)、池田秀一(シャア)を始めとして、鈴置洋孝(ブライト)、白石冬美(ミライ)、藤恵子(ララ)という前作でおなじみのメンバーに加え、「Z」でペルトル・デカ・イルマ役を演じた川村梨阿(クェス)、「オネアミスの翼」でデビューした弥生みつき(チェーン)、「メカゾーン23」の山寺宏一(ギニュー)、新説の佐々木望(ハサウェイ)、そしてガンダムの「Z」「ZZ」のハマーン役の榎原良子(ナナイ)という新鋭キャストで「ガンダム」新世代を築いている。

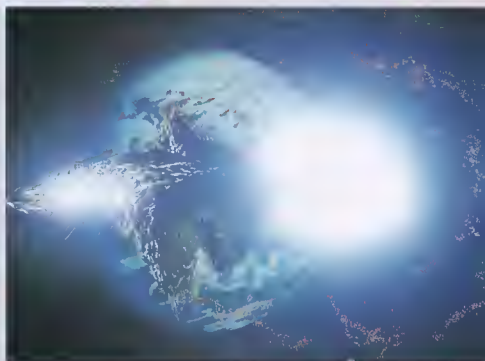
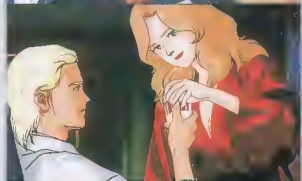
初の劇場用オリジナル作品として作られるこの「機動戦士ガンダム—逆襲のシャア—」は壮大なスケールと巨大な興奮を秘めたアニメーションの一大映像イベントである。

キミはまだ本当の「ガンダム」を知らない!
(1988年・ドルビーステレオ)



INTRODUCTION







チェン・アキ
CHEON AGI

恋人

連邦軍の技術士会で、メカニックマンを務める。階級は准尉。レ(ニュー)ガンダムの開発プロジェクトで、主導的な立場にある。
レガンダムのパイロットであるアムロ・レイに惹かれる。



アムロ・レイ AMURO RAY

1年戦争当時、ニュータイプに目覚めた「ガンダム」(RX-78)に乗り込こんで戦う。

現在、地球連邦軍の大尉としてブライト・ノア率いるロンド・ベル隊の旗艦、ラー・カイラムに乗り込むパイロット。ネオ・ジオンの総帥を名乗り、地球に対して攻撃を仕掛けてきたシャアと戦うため「レ(ニュー)ガンダム」に乗り、最後の戦いを挑む。



共敵



●メラン

ラー・カイラム副艦長

●トウース

ラー・カイラム機師士



カムラン・ブルーム
CAMLUN BLUM

地球連邦政府会計監査官の代表としてアダナウターとシャアの和平交渉に立ち会う。がその裏に隠された真実を知りブライトに告げる。
かつて、幼なじみのミライ・ヤシマの許婚者であった。



ミライ・ノア
MIRAI NOA

旧姓ミライ・ヤシマ。一年戦争時にホワイトベースの機師として参り込み、クルーの母親的存在として支えとなっていた。現在、ブライト・ノア夫人となり、ハサウェイ、チェーミンの母親。

シャアの横石落として脱出を試みるがチェーミンと共に地球に残る。



ハサウェイ・ノア
HASSAWAY NOA

ラー・カイラムの艦長ブライト・ノアの息子。サイド1のスペース・コロニー「ロンデニオン」に向かう途中のシャトルで、クセスと出会う。が、したたかな面もあり、大人が子供をどう見ているか心得ている少年。



ブライト・ノア
BRIGHT NOA

1年戦争当時、アムロと共に戦い、「ガンダム」のホワイト・ベース、「Zガンダム」のアーガマ、「ガンダムZZ」のケル・アーガマと、常に「ガンダム」を搭載する戦艦に艦長として参り込む。アムロの良き上司、そして友人として、現在はロンド・ベル隊の旗艦ラー・カイラムの艦長を務める連邦軍大佐。

友人

部下



チェーミン・ノア
CHEAMIN NOA

ハサウェイの2歳年下の妹。母ミライと共に地球に残り、父ブライトと兄ハサウェイの安否を気遣う。

●オクトバ

月、フォー・ブラウン市にある軍需複合企業アナハイム・エレクトロニクス社の技術者で、レガンダムの開発責任者。



ラー・カイラムのチーフメカニックマン。乗組員の全員の信頼を得ている。ケーラ・スウの恋人(「Zガンダム」よりのキャラクター)

アストナージ・メドッツ

恋人



ケーラ・スウ
KAYRA SU

地球連邦軍MSパイロット。艦長は中尉でジェガン部隊長。アフレズを止めるため、リ・ガスィで出撃するが、ギユネイのヤクト・ドーガの攻撃を受け捕縛され、アムロの目前で非難の死をとげる。

当時ジオン軍大佐だったシャアにひろわれ、ニュータイプ研究組織フラナガン機関でニュータイプとして究極。1年戦争時、アムロと戦い宇宙に散る。ニュータイプとしてのアムロに共鳴し、筆跡はアムロの中に残る。

ララー・スン
LARAR SOWN



シャア・アズナブル CHAR AZNABLE

スペースノイドのための世界を説いたジオン・ズム・ダイクンの息子で、本名はキャスバル・レム・ダイクン。1年戦争当時、「赤い彗星」と呼ばれ、地球連邦軍から恐れられた。アムロ・レイの運命的ライバル。ネオ・ジオンを再興し総帥となり、地球を汚染し続ける人々を粛正するため再び地球に戦いに挑む。

●カイズ・M・バイヤー

ネオ・ジオン政治関係参謀。シャアと共に地球連邦との和平交渉に参加。

●ホルスト・ハーネス

シャアの参謀でジオン再興を願う。

●ライル

レウルーラ艦長。中佐。



クェス・パラヤ
QUESS PARAYA

地球連邦軍の参謀次官アデナウアー・パラヤの娘でニュータイプの少女。感情の起伏が激しく、利己的な面もあり周囲の状況を考える能力に欠けるが、相手の心情をくむ能力は非常に鋭感である。その過激さゆえ、地球を脅かすシャアの真意を感じ、シャアのもとで行動することになる。



ナナイ・ミゲル
NANAI MINGERU

ネオ・ジオンの戦術士官で大尉。ニュータイプ研究所の長も務める。シャアと個人的にも親しく、思いを寄せている。シャアが連れてきたクェスを任ぜられ強化するが、彼女に対して多少の嫉妬を抱く。



ギユネイ・カス
GYNEI GUSS

ネオ・ジオンの戦艦レウルーラに乗り組んでいるMSヤクト・ドーガのパイロット。人工的なニュータイプである強化人間。クェスの才能がシャアに利用されているのを快く思わず、シャアのもとから引き離そうとしている。ひそかにクェスに悪心を寄せる。



地球連邦政府参謀次官。連邦政府の密命を受け、ロンデニオンでシャアとの和平交渉を行なう。しかし、武装解除に向かう途中、ネオ・ジオン軍の攻撃を受け、シャアの元に向かった機体クェスに殺されてしまう。

アデナウアー・パラヤ



レウルーラに乗り込むMSギラード・ドーガ隊小隊長。男まじりの活躍をする一方、ニュータイプのギユネイ・クェスに対抗意識を燃やし、戦いに挑む。

レスン・シュナイダー
RESON SHNEIDER

STORY DIGEST

愚かな者に地球を汚染し、破

U.C. (ユニバース・センチュリー=宇宙世紀) 0093。

前の戦いで行方不明となっていたシャア・アズナブルは、ついに、ネオ・ジオン軍を再興し、自ら総帥となり人類が宇宙に安住の地を確立した現在も、地球偏重の政策をとり続ける地球連邦政府、ならびに安堵と生活し、母なる星を汚染し続ける地球人類を矯正するために戦いを挑んでいた。

対する地球連邦は、ブライト・ノア率いるロンド・ベル隊で応戦していた。そこにはかつてシャアと死闘を演じた、また、共に戦ったこともあるガンダムのパイロット、アムロ・レイの姿もあった。だが、敵の高性能MS(モビル・スーツ)の前に、連邦軍の中でも孤立無援のロンド・ベル隊は苦戦を強いられていた。シャアの脅威を感じたアムロは、月面にあるアナハイム・エレクトロニクス社に発注してあった新技術のサイコミュ受信バック内蔵の《リニエール》ガンダムを引き取りに向かった。

一方、地球連邦政府高官アデナウアー・バラハは、戦争を終結すべく要娘のクェスと共にシャトル《天座》に乗り込んだ。そこでクェスはブライトの息子ハサウェイ・ノアと出会った。ハサウェイはクェスの不思議な魅力に次第にひかれていくのだった。

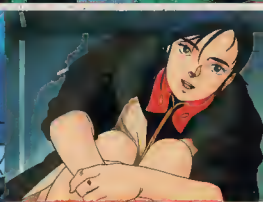
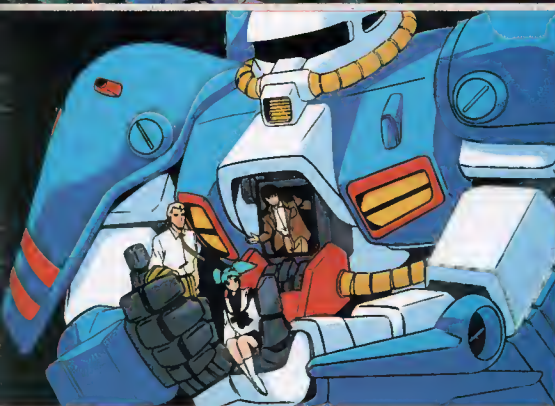
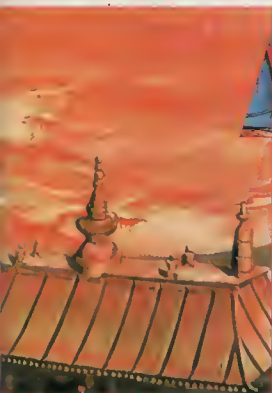
サイド1のコロニー《ロンテンニオン》で、アデナウアーは秘密裏にシャアとの和平交渉に入った。交渉は連邦側が《小惑星アクシズ》を莫大な金塊と引き換えにネオ・ジオン軍に渡し、ネオ・ジオン軍はその後投降することで決着を見た。しかしシャアの真意は和平ではなく、《アクシズ》を地上に落とすという恐るべき“隕石落とし”の計画にあった。しかも《アクシズ》には大量の核兵器が残されていた。もし、“隕石落とし”が敢行されれば、“核の冬”を迎えた地球は極寒の死の惑星と化すことになる。

和平交渉に同席した連邦会計監査局のカムラン・ブルームは、この交渉の裏に隠された恐ろしい計画の真意を知り、かつての婚約者ミライの夫であるブライトの元へ向かった。

そんな折、ハサウェイとクェスを連れ、《ロンテンニオン》の湖にドライブに出かけたアムロは、偶然にも宿敵シャアと再会する。シャアを追うアムロ。窮地に追いこまれたシャアを救ったのは、意外にもクェスだった。ニュー・タイプに覚醒しつつあるクェスは、同時にシャアの思想に共鳴し、ネオ・ジオンに参加するのだった。



壊す権利はない。だから、私が肅正する！



人の死に乗った世直ししかできないのがシャアだ。そんな男



シャア
アクシズノ行けノ
いまわしい記憶と共にノ



STORY DIGEST

に利用されるクェスも悲惨な結末に…



こうして、クェスはネオ・ジオンの本拠地でシアアの部下、ナナイ・ミゲルによってMSのパイロットとして訓練されていった。日増しに向上する自分の能力に歡喜し、ニュータイプに目覚めたクェスは、MS《ヤクト・ドーガ》に乗り参戦。父の乗った戦艦を一瞬のうちに消滅させてしまう。

そんな戦闘の最中、クェスに思いをよせる人工的な強化人間ギユネイ：ガスはシアアがクェスを利用しているのを見かね、シアアから彼女を引き離そうとしていた。

やがて、シアアの野望を知ったブライト率いるロンド・ベル隊は、《ロンデニオン》から出航し、《アクシズ》の空域へと向かった。

その旗艦《ラー・カイラム》に、シアアからクェスを取り戻すべく密航したハサウェイは、ひとりで戦闘に参加しようとした直前に父・ブライトに見つかり制止される。

《アクシズ》付近に到着したロンド・ベル隊は、《リ・ガスィ》に搭乗するケーラ・スゥ率いるMS隊で出撃。だが、同時に《アクシズ》の核バルス・エンジンが点火された。ついに、“隕石落とし”が敢行されたのだ。

地球に落ちていく《アクシズ》を阻止すべく出動した連邦軍MS隊と、迎え撃つネオ・ジオンMS隊の凄まじい戦闘が開始され、アムロも《νガンダム》で戦いに参加した。

その激戦のさ中、ケーラの《リ・ガスィ》がギユネイの攻撃を受け大破し、脱出した彼女は人質となってしまう。ガンダムを手に入れたら、シアアを倒してクェスを自分のものに出来る……と考えたギユネイは、《νガンダム》を前にして、ガンダムの放棄をアムロに促した。

その間隙、ガンダムのファンネルがアムロの精神波に過敏に反応し、ガンダムに巻きつけられていた隻航用のワイヤーを切った。怒ったギユネイはMSの巨大な手でケーラを握りつぶしてしまう。

虚空に漂うケーラの亡きがらをガンダムの手が抱き、アムロの悲痛な叫びが宇宙にこだました。

一方、クェスの能力をいち早く見ぬいていたシアアは、彼女にニュータイプ専用開発されたモビル・アーマー《アルバ・アジール》を与えた。

刻一刻と地球に向かって降下していく《アクシズ》…

STORY DIGEST

革命はいつもインテリが始めるが、夢み

再び戦闘が開始された――。

壮絶な戦いがくり広げられ、ギニューはアムロの攻撃を受け宇宙に散った。

そんなさ中、ハサウェイはクエスの身を案じ、MS《ジェガン》を駆り、彼女の操る《アルバ・アジール》に取りつき戦いをやめるように訴える。しかし、戦うマシンと化したクエスは、ハサウェイの説得を聞こうともしない。

そして、チェーン・アギも変するアムロ援護のため《リ・ガスィ》で出撃し、クエスの乗る《アルバ・アジール》に攻撃を仕掛けた。しかし、ハサウェイの《ジェガン》がクエスをかばい邪魔をする。混乱の中、《リ・ガスィ》から発射された最後のミサイルが《アルバ・アジール》をとらえ、クエスは宇宙の塵となって消えた。怒りに我を忘れたハサウェイはチェーンを釋すにはいられなかった――。

一方、《アクシズ》ではアムロとシャアの最後の死闘がくり広げられていた。人類への絶望から怒りをぶつけるシャアと、あくまでも人類の英知を信じようとするアムロ。二人のMSが激しい火花を散らすその中、ついにブライト達がアクシズの爆破を敢行した。そして、アクシズは真二つとなり、一方は地球への軌道をも、それ始めたものの、もう一方は皮肉にも速度を増して地球に向かい始めた。

凄絶な対決の末、シャアのMS《サザビー》は敗れ、シャアは救命ポッドで脱出した。そのポッドをつかんだアムロは、そのまま、ガンダムを落すアクシズに向けた。

そこでアムロは意外な事実を知らされた。サイコフレームがネオ・ジオンで開発された技術であり、その情報がシャア自身の恩恵から《ガンダム》に与えられたことを――。それは、自分のMSより劣った機体で戦うアムロに勝つことを拒否した、宿命のライバルとしてのシャアのプライドであったのか――。

ただ1機でアクシズの落下を阻止しようとするアムロ。

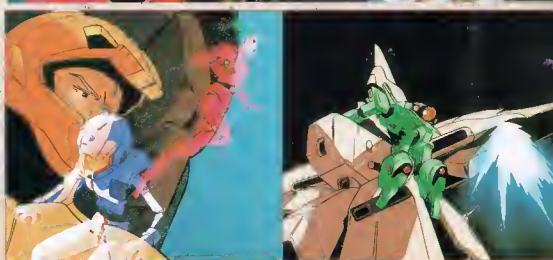
その時、地多のコロニーから《アクシズ》目がけ沢山のMSが、アムロに協力するため集結して来た。その中には地球からのもの、そして何とネオ・ジオンのMSもあった――。

アムロの制止を聞かず、次々に《アクシズ》にとりついたMS群が、この小惑星の軌道を変えようと必死の試みを続ける。だが、そのかいもなく1機、また1機とその表面から空しく消えていく。

誰の目にも無駄な行為であった。しかしその時、奇跡が起こった……アクシズの軌道がそれ始めたのだ――！

――それは人々の想いのなせる業だったのか――。

地球は何も答えず、ただ、青く美しく、輝いているばかりだった――。



たいな目標でやるから、いつも過激なことしかやらない…



シャア
この腰かざを持てど、
地球さえ破壊するん。
それを分かていふめか、
アムロ！

アムロ

分かっているよ、だから、
世界の人の心に光を
見せなきゃならないんさ。

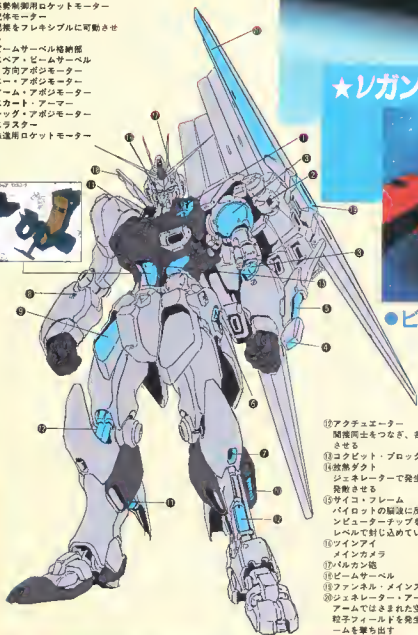


ALL THAT GUNDAM

宇宙世紀0079以来、幾多の宇宙戦で新しい局面を開いてきたガンダム…。RX-78にはじまり、Z、ZZという変遷を経たガンダムは、今再びアムロを搭乗者に迎え、ついにレガンダムというシリーズ初のNT専用MSへと進化をとげた!!

このコーナーは歴代ガンダム中最強と噂されるレガンダムを中心に、あわせてシャアのMSサザビーも細部にわたり図解。その真姿と共に、強さの秘密を徹底解剖する。

- ① レーザー・センサー
- 精密照準用センサー
- ② ショルダー、アポジモーター
- 姿勢制御用ロケットモーター
- ③ 翼根モーター
- 翼根をフレキシブルに可動させる
- ④ ビームサーベル格納部
- ⑤ スベア・ビームサーベル
- ⑥ 4方向アポジモーター
- ⑦ ニー・アポジモーター
- ⑧ アーム・アポジモーター
- ⑨ スカート・アーマー
- ⑩ レッグ・アポジモーター
- ⑪ スラスタ
- 推進用ロケットモーター



★レガンダムの武器



●ビーム・サーベルでサザビーと闘う

- ⑫ アクチュエーター
- 関節同士をつなぎ、各部を可動させる
- ⑬ コクピット・ブロック
- ⑭ 放熱ダクト
- ジェネレーターで発生した熱を発散させる
- ⑮ サイコ・フレーム
- パイロットの脳波に反応するコンピュータチップを金属粒子レベルで封じ込めている
- ⑯ フォインアイ
- メインカメラ
- ⑰ バルカン砲
- ⑱ ビームサーベル
- ⑲ ファンネル・メインスラスタ
- ⑳ ジェネレーター・アーム
- アームではさまれた空間にメガ粒子フィールドを発生させ、ビームを撃ち出す



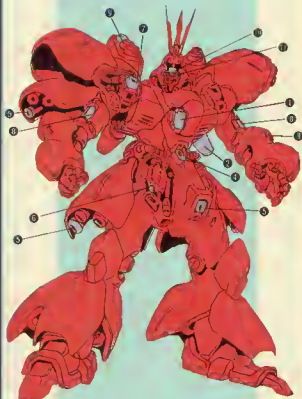
●バルカン砲で攻撃



華麗！ニュー・ガンダムの プラモデルの世界

(写真提供 月刊 B・C・LUB)

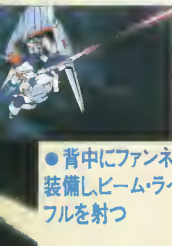
SAZABI



- ①ジェネレーター
- ②プロペラントタンク
推進剤増加槽
- ③マウントラック
シールド装備用ラック
- ④メガ粒子砲
- ⑤アポジモーター
姿勢制御用ロケットモーター

- ⑥スカートアーマー
内部にアポジモーターを内蔵している
- ⑦シルルグー・アポジモーター
- ⑧アクチュエーター
関節同士をつなぎ、各部を可動させる
- ⑨ファンネル・コンテナ
ファンネル3基を装備している
- ⑩コクピット・ブロック
射出ブロックとしての機能もある
- ⑪メイン・カメラ
ターレットにそって360°回転する

★スクリーンで見るレガンダムの細部



- 背中にファンネルを
装備しビーム・ライ
フルを射つ



- 製造中のニュー・ガンダム



- コクピット (アムロが座っている)



- コクピットハッチ





VGUNDAM
V.S
SAZABI



GUNDAM V.S SAZABI

激突する魅力の新

地球連邦軍



ν(ニュー)ガンダム

ν GUNDAM(RX-93)

連邦軍が改良を重ねてきたガンダムタイプの最新型で、月面にあるアナハイム・エレクトロニクス社がアムロのために作った試作機。従来のものより更に進歩機となっており、20m級のガンダムタイプでは初のニュータイプ対応型MS。フィンファンネルを開発する。

●全高22m ●重量27.9t ●全備重量53.0t
(武装)ビームサーベル×2、ビームライフル×1、バルカン砲×2、ハイパーバズーカ×1、ファンネル×6



GM III

ティターンズ、エゥーゴ戦に使用されていたGM IIのマイナーチェンジだが武装面も軽量化されている。ジェガンの登場・量産化にともない旧式となっているが、地球連邦軍ではまだまだ一線で働いている機体。



リ・ガズィ

Re-GZ(RGZ-91)

連邦軍対応型MS。Zガンダムを改良して量産可能としたものだが、造られたのは1機のみである。フースターバックとのドッキングによりツェェンフライダー体形からの一瞬脱軌法を行う。また、Zガンダムのように単体での変形は出来ない。

●全高20.5m ●重量24.7t ●全備重量56.2t
(武装)ビームサーベル×1、ビームライフル×1、グレネードランチャー×2

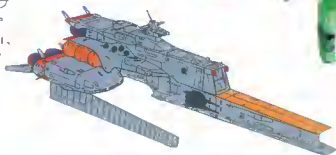


ジェガン

JEGAN(RGM-89)

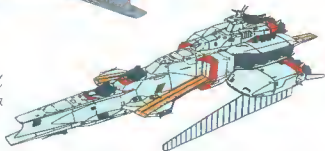
GM、ネモの発展型で一般兵工用の連邦軍量産MS。最も大量に前線へ投入されている機種ではあるが、武装・安全性共に充実している。

●全高19.0m ●重量21.3t ●全備重量47.3t
(武装)ビームサーベル×1、ビームライフル×1、グレネードラック×3



巡洋艦

連邦軍の主力艦で下部に巨大なレーダーを装備している。レーザーラムに比べて軽武装でMS搭載数も少ない。



宇宙艦 ラー・カイルム

フライト指揮をとるロンド・ベル隊の旗艦で、νガンダムをはじめとする多数のMSを搭載する。かつてのホワイトベースやアーク・マとは異なり通常のブリッジの他に戦闘用ブリッジがあり、乗組員は戦闘時に移動する。

新メカ群!

MECHANICAL CHARACTERS



ヤクト・ドーガ
JAGD DOGA(MSN-03)

ウェス、ギユネイが搭乗するMSで、サザビー同様サイコミュシステムを搭載しているニュータイプ専用機。ウェスとギユネイの機では頭部、カラーリングが異なる。

●全高21.0m ●重量28.0t ●全備重量46.6t
(武装) ビームサーベル×1、ビームアサルトサーベル×1、ファンネル×6



ギラ・ドーガ
GEAR DOGA(AMS-119)

ザクの後継機種で一般兵士用に開発された汎用MS。汎用ながら試装は充実している。

●全高20.0m ●重量23.0t ●全備重量39.6t
(武装) ビームマシンガン×1、ビームソード×2
クサ×1



ネオ・ジオン軍

フルバ α・アジール

α-AZIERU(NZ-333)

シャアからウェスに与えられたニュータイプ専用の超大型MA(モビル・アーマー)。他のニュータイプ専用機種と同じく、ファンネルを搭載しているが、それ以外にもつづいてのMSシオングにあられた有線式サイコミュを装備。これによりオールレンジ攻撃も可能。その戦闘能力は他を圧倒する真夏のMA。

●全高108.28m ●重量126.6t
●全備重量247.4t
(武装) バルカン砲×1、メガ粒子砲×1、メガビーム砲×2、ファンネル×9



ホビー・ハイザック

連邦軍の標準機体として使用されていた主力MSハイザックをホビー・スポーツ機としてさらに改造したもの。ギユネイ・ガスがロンテニオンにおいてシャア達を回収する時に使用した機体。武装はされていない。



宇宙艦 レウルーラ

ネオ・ジオン軍の旗艦で帥帥シャアが乗艦している。同艦にある円形のタンクが旧ジオン軍の戦艦クワジンを思わせる。サザビーをはじめ多数のMSを搭載。戦闘力絶大の宇宙戦艦。



ムサカ

ネオ・ジオン軍の巡洋艦。旧ジオン軍のムサイの後継機ではあるが、印象はかなり異なる。武装、MS収容能力などが向上しており、両舷に入っているライズで艦の腰脚が出る。



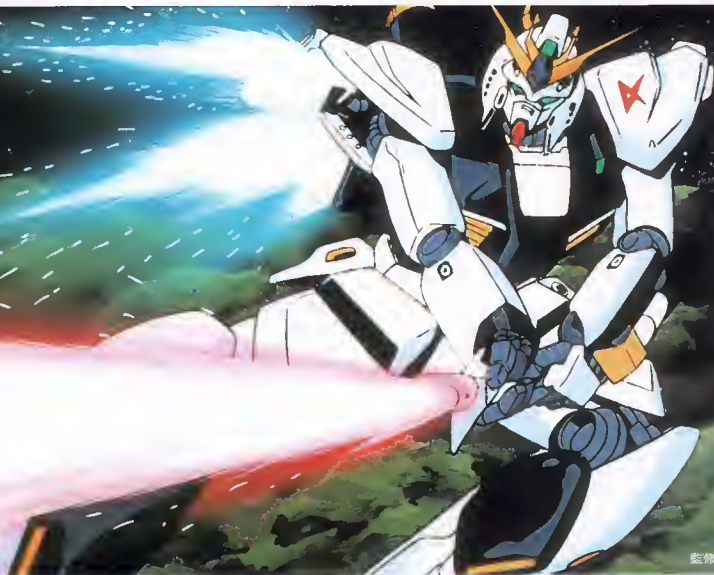
サザビー

SAZABI(MSN-04)

シャア専用ニュータイプ対馬の雷攻撃MSで、サイコミュシステムを搭載。ファンネルによる変幻自在の攻撃が可能。胴部に射出カプセル兼用のコクピットがある。

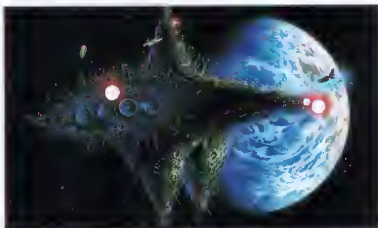
●全高23.0m ●重量39.5t ●全備重量71.2t
(武装) ビームショットライフル×1、ビームマホーク×1、ファンネル×6、ビームサーベル×1

GUNDAM DICTIONARY



監修 森愛理

アクシズ



一年戦争終結後、連邦軍に敗れた旧ジオン軍の残党が落ちのびた小惑星。7年後、工業力を回復し要塞化、ジオン再興のための拠点となる。しかし、ティターンズとの戦闘の際、ティターンズの本拠地「セタン」の門（旧ア・バオア・クー）に体当たりを敢行。ハマーン戦後、連邦政府が管理していた。

アナハイム エレクトロニクス社

月にある軍需企業で、レガンダムはここで製作された。今までもZガンダム、ZZガンダムといったガンダム・シリーズの傑作機を製作しているが、連邦側のMSばかりではなくネオ・ジオン側のMSも製作している。

一年戦争

U.C.0079、地球連邦政府に対してジオン公国を名乗るスペース・コロニー（サイド3）がおこした独立戦争。「赤い彗星」の異名を持つジオン側のシャア・アズナブルと、全くの偶然から初代ガンダムに乗りこんだアムロ・レイが究極を演じた。この戦争に敗れたジオン公国は、その後共和制に移行する。

エウゴ

A・E・U・G＝反地球連邦政府活動組織。一年戦争後、囚虜にまわされていたフライト・ノア、連邦軍の軍需を手に入れクワトロ・バジリーナと名乗っていたシャア・アズナブルを中心とした連邦の軍国主義に反発する組織。その後、ニュータイプであるために危険人物として連邦軍の監視下におかれていたアムロ・レイを迎え入れる。

グリプス戦役

一年戦争の7年後、独裁体制組織ティターンズと、それに対抗するエウゴとの戦い。その途中、ジオン

再興を目指して台頭してきたハマーン（ネオ・ジオン）が三つ巴の戦いを繰り広げた。後にエウゴの正当性が認められティターンズと立場が逆転。エウゴは連邦政府と共闘しティターンズを倒す。

サイコフレーム

MSの対応を早くするためコックピットの周囲の材質にパイロットの脳波を感知するコンピューターチップ（サイコチップ）を金属粒子などのレベルで封じ込めた新素材。

レガンダムの製造にあたったアナハイム・エレクトロニクス社が組み込んだシステムであったが、実はネオ・ジオンで開発されたものでシャアが連邦側にわざとリークした技術である。

サイコミュ

サイコ・コミュニケーションの略称。ニュータイプの精神波を感知、増幅してビーム兵器（ファンネル）を操作するシステム。歴代ガンダムの中でこのシステムを善悪したのはレガンダムが初めて。

シャクルズ



連邦軍のベースジャバーに対する、ネオ・ジオンが使用する宇宙MS運搬メカ。ジャバーよりひとまわり小型で、コグビットがひとり乗り。

ショックバルーン



MSコグビット内のパイロット保護システム。衝撃が加わると同時にシート上部から高圧ガスのたはらぎにより風船のようにふくらんだエアバックが飛び出し、ショックを和らげパイロットを守る。その後は再び自動的に収縮される。

スウィートウォーター

シャア大佐を総帥とするネオ・ジオン軍の拠点となる独立コロニー。過去の宇宙戦争で生まれた難民のために、ジオン公国式の密閉型と普通のオープン型をつなぎ合わせて急造建造されたため、不安定なタイプのコロニーとなっている。

ダミー



この時代、電流障害を起こすミノフスキー粒子下の有線伝送時に、敵の攻撃から目標を偽造させるために使用される風船。MSや宇宙艦からカプセルとして打ち出され、真空中でふくらむ。さまざまな形もMS位のものから宇宙艦位のものまで多種多様である。

ティターンズ

一年戦争の7年後、ジオン軍の残党部隊をエリート部隊に昇格させ、地球連邦政府の後ろ盾を得て台頭してきた急進派組織。エリートによる地球支配をもくむ。これを阻止しようとするエウーゴと戦う。

天鹿



全長40mの多段式スペース・シャトル。地表からは可変翼をもつ母船とともにレールに沿って打ち上げられ、その後、ブースターを切り離して目的地へ向かう。

ネオ・ジオン

一年戦争後、逃げのびたジオン残存勢力が、ザビ家の血を引くミネバ・ライオ・ザビ（ドスル・ザビの娘）を総帥として結成。その実権は摂政ハマーン・カーンに握られていた。クリプス戦役時、地球連邦政府の混乱に乗じ、ハマーンは各コロニーに使者を派遣し、大部隊を地上へ降ろす。連邦政府はその討伐をエウーゴに命じ、結局、ネオ・ジオン軍は内戦などもあつて崩壊。シャアはその残りの戦力と、今までの大戦による宇宙移民の数の多いコロニー（スウィート・ウォーターなど）の反乱分子を集め、新生ネオ・ジオンの再興を果たした。

ハマーン・カーン

ザビ家の思想ではなく、ジオン・タイクンの思想を受け継ぐマハジャラ・カーンを父に持ち、アグシに逃げのびたジオンの残存勢力をまとめその再興を図った。ミネバ・ザビ（実は影武者だった）を総帥に押した上で、自分はその摂政として実権を握った。時に、自らMSを駆り、エウーゴとティターンズに挑んだ。

ファンネル



サイコミュにより複数のレーザービーム砲を自機から離れた場所に移動させ、多方向から敵を攻撃することを目とした兵器。ミノフスキー粒子の干渉を受けずにコントロールが出来る。実戦で初めて使用されたのがジオン軍のニュータイプ、ララの搭乘したMAエルメス。

5thルナ(フィスルナ)



映画の冒頭、シャアが地球に落とそうとした小惑星。それをくひ止めるためアムロは、カズィでシャアのサザビーと対決するが、圧倒的性能を誇るサザビーの敵ではなく、結局この小惑星は地球連邦政府所在地であるデット・ラに落ちた。

フィン・ファンネル



レガンタムの背に束ねられたアムロ自らの設計による6枚のファンネル。このファンネルは今までファンネルと異なり羽根状をしていてここから（フィン・ファンネル）と呼ばれる。また、通常のファンネルがレーザービーム砲であるのに対し、これは今まで小口径化が図られすぎてきたメカ粒子砲であり、凄まじい威力を持つ。さらに、自機を取り囲ませ、ビラミッド状に配置することでバリアーとしての機能も発揮する。

ブースター・ベッド



マス・ドライバーによって打ち出されたレガンタムが受けた長距離輸送メカ。ベースジャバーと同じブースターを装備しているが、操縦席はなくパイロットもいないため目的地に着いたら回収され再使用されるが、もしくは、そのまま捨てられる。

ベースジャバー



MSを1機ないし2機搬送して目的地まで運ぶ宇宙用の輸送メカ。操縦席があるがMSから直接操縦することも可能。長距離飛行する場合はブースターを増増を取りつける。ゲタなどと呼ばれることもある。

マス・ドライバー

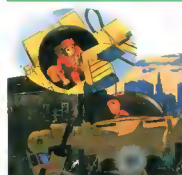


低重力の月面上より、物資を特定の目標へ目撃リニア・レーン・ガンなどを使用して打ち出す輸送システム。宇宙船を使うよりも低コストでその方法であるが、射出時に巨大なG、到着時にも同様のGがはたらくことから人間や動物などの輸送には不向きとされる。

ミノフスキー粒子

U、C、0089、ミノフスキー博士によって発見された強い帯電機性をもつ微粒子。電磁攪乱をおこすため、レーダーの機能を妨害する特性をもつ。

メッド



ロンデニオンに着いたハサウェイがジャンク屋から50ヶ月ローンで買った簡易作業用小型MS（プロモビなどと呼ばれる）。

ルナ2

スペース・コロニー建設のため、月と同一軌道上に運ばれてきた小惑星で、連邦軍基地のひとつ。旧世紀からの核兵器が貯蔵されており、シャアはそれをアグシに運びこみ「衛星落とし」に利用する。

ロンデニオン

サイド1のオープンタイプのコロニー。ロンド・ベル隊の本拠地コロニーでもある。連邦政府代表アナウアー・バラがシャアと和平交渉を行った。

ロンド・ベル隊

ネオ・ジオン狩りを目的とした連邦軍の部隊で、ほとんどがかつてのエウーゴのメンバーで構成されている。しばらく戦争がなかったため地球連邦軍は組織の維持に苦しんでおり、この「実力はあるが、数がない」部隊に対して、新型MSの配備などはするが全面支援はしようとはしない。

ガンダムの10年—富野アニメ

「逆襲のシャア」から遡ること10年。映画が沈滞し、テレビが過激さを忘れ、ビデオソフトはいまだ黎明期だった1978年に、「機動戦士ガンダム」の企画は生まれた。

ロボットアニメとして発想された「ガンダム」が、後に日本の若者映画の代表選手の座に駆け上ってゆく様は、さながらサクセス・ストーリーだが、富野由悠季監督として企画当初はそこまで明確な意識を持っていたわけではない。

「ガンダムを作るきっかけですが(中略)本音はただ一つです。こたいそうなものじゃなくてね、「ヤマトをつぶせ!」これです、他にありません(アニメック昭和55年4月1日発行号・ラポート社より)というコメントが、何より雄弁に当時の監督の気持ちを語っている。(傑作には企画段階から崇高なテーマがある……な

んて思っている人は、思いこみが激しい傾向あり。気をつけてね)だが、こうした単純な動機で作られたフィルムは怖い。他に向いている人々の目を、自分の方に引きつけたい、引きつけてみせるという強烈な自己主張。見る者を驚かせてやる! というエンタティメント映像の基本が無意識のうちにフィルムの中にめりこめられるからだ。それは、言いかえるならば、アニメ演出家となって十数年、(当時)富野監督が心中にためてきた想い……「なぜアニメだからって、一段低く見られなきゃいけないんだ!」

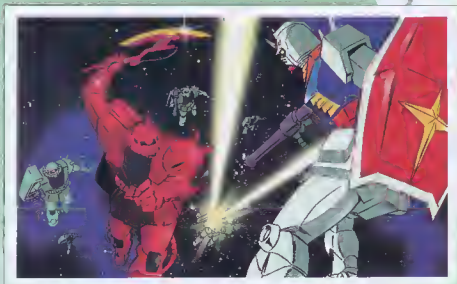
が、爆発した瞬間だったのだらう。そしてそれだけの年月、世の人に認められ作品を作ろう——と、しっと一点を見すえてきた、もうひとつの想いの発露。

「下積み時代が長い人は、その時代に自分なりの情報を蓄えて、いざ鎌倉に備

えることができるし、そのような自己修練を重ねる事をする」(重戦機エルガイム 1・角川書店)——と監督は後に書いている。一作目の「ガンダム」というフィルムの中には、こうした鬱氣と怒念のあいながばした奇妙な熱気が充満していた。

ひとつの想いは、波紋となって見る者に伝わってゆく。「ガンダム」の熱気は、テレビから劇場映画となって若者を魅了しさらにプラモデルを通して、小学生たちにも波及した。それは、まさに一陣の熱波のようだった。

「ガンダム」の企画から10年がたつて、ひとつ明確に言えることがある。それは、この、「たかがアニメ」によって、現実には生き方を変えてしまった若者たちが続出したことだ。あるロック青年は、ベースをペンに持ち変え、アニメのメカニクデザイナーに——最近では人気コミックの



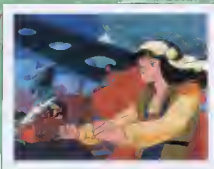
「機動戦士ガンダム」1979年4月～1980年までテレビ朝日系で放映。一部のファンの熱狂的な支持をうけ、81年春に映画化された。「ロボットアニメでもこんな作品が作れるのか!」と驚くべき内容。



「機動戦士ガンダム」11巻「戦士篇」1981年夏に松竹系で公開。第1作がテレビ版のダイジェスト的作品だったのに比べると、映画として編集力は格段にアップした。ラストのテーマ曲の入り方が良



「空戦士ダンバイン」1983年2月～1984年1月までテレビ朝日系で放映。富野由悠季のオリジナルの世界観を最も強く反映した作品。後半「スポンサー事情により作風を一変させて放映を金出した。



「重戦機エルガイム」1984年1月～1985年2月までテレビ朝日系で放映。架空の世界ペンタゴン・ワールドに、若き勇者ダバ・マイロードが活躍する。人気メカ&キャラクターデザイナー永野徳一郎。



「機動戦士Ζガンダム」1985年3月～1986年1月までテレビ朝日系で放映。前「ガンダム」の7年後の世界を舞台に、シリアスなストレスドラマが展開される。主人公カミーユとフォウの愛が断絶。

に運命を変えられて

角川書店ニュータイプ編集部

井上伸一郎

作者へと変貌した。ある大学生は、卒業後スポンサーの玩具会社に就職し今はファミコン名人だ。シャアやアムロに魅せられたひとりの少女は、演劇の道へと進み、今は声優として活躍している。何といても今回の『逆襲のシャア』のメインスタッフに名を連ねる面々は、ほとんどが一作目の『ガンダム』の影響でアニメ界の門をくぐったというから、恐れ入る。直接、アニメ界にかかわりを持たなくても、この作品のために進路を変えられた若者たちは、千の単位ではきかないのではないだろうか？

そう、かつてひとりの演出家の怨念を背負って生まれた作品は、今や何千何万もの人々の想い(怨念?)の対象となった。「そんなのは自分の問題でしょう? 責任とれ、なんて言われても、僕は知りません!」 などという富野監督の声が

聞こえてきそうだが、彼らと同じく『ガンダム』がなければ編集の道に足を踏みこまなかったであろう私には(耳をふさいでも)聞こえてくるのだ。かつてのファンだった者たちの

「ガンダムを超える、次代のオビニオン・リーダーになるアニメを見せてもらえなければ安心して青春を終えられない!」という声がある。もちろん「たかがアニメ」である。私たちには現実の生活があるし(それをちゃんとやってみせてもいるだろうか?)『ガンダム』以後——正確には、「イデオン」の後——の富野作品が、己を殺し、より多くの者を生かすために作られたのだ、という過程も(優しいファンならば)知っているはずだ。

だけど今、時代の気分は、『ガンダム』のアンチテーゼとなるべき作品を強烈に求めている。(かつてガンダムがヤマトの

アンチテーゼとして生まれたように)富野監督が次に目指すとしたら、おそらくそんな作品だろう。

「ガンダム」は個人的な執念から生まれた作品だ。誰よりも敏感にそれを感じた富野監督は、この数年間、身をもって線をたててきた。自分のためではなく、アニメ界全体の活性化を想定して行動し、作品を作ってきた。

その姿勢の集大成として完成したのが、今回の『逆襲のシャア』といえる。

怨念から生まれたがゆえに強烈な光を放ってみせたかつての『ガンダム』を、「共にいい生き方をしよう!」というメッセージに支えられた『逆襲のシャア』が超えてみせるか。それとも、それは次回作に託されるのか。『ガンダム』に進む道を変えられた者のひとりとして、見つけていきたい。



『機動戦士ガンダム』のめくろい宇宙。1982年春に劇場公開。ガンダム・シリーズ最大のヒットを飛ばした。テレビシリーズの後半をベースに構成され、完成度が最も高いと評価されている。



『伝説巨神イデオン』1980年5月〜1981年1月までテレビ朝日系で放映。新機軸、イデオンをめぐる異種文明の戦いを描く。人間の“魂”を強く感じさせる壮絶な一品。1982年夏に映画化。



『軌跡メカ・ザブングル』1982年3月〜1983年1月までテレビ朝日系で放映。演出の前任者が突然降板し、急ぎ富野監督がピンチヒッターに立つ作品。とにかく元気な面影。1984年夏に映画化。

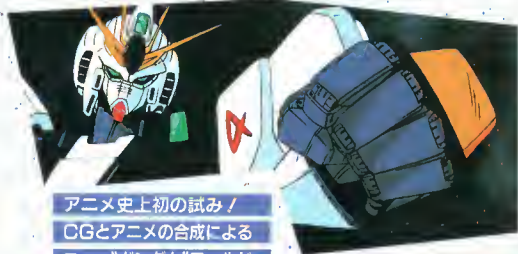


『機動戦士ガンダムZ』1985年3月〜1987年1月までテレビ朝日系で放映。『Zガンダム』から脱却するストーリー。主人公は14才のジュドー・アーシタ。ニュータイプ少女ブルに人気が集まる。



『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』1988年3月公開。テレビシリーズ終了後5年後が舞台。意外にも、この作品が富野監督が劇場版で監督する初のオリジナル作品である。実に企画誕生10年がたった。

PRODUCTION NOTE



アニメ史上初の試み/ CGとアニメの合成による ニュー“ガンダム”ワールド

“ガンダム”初の完全オリジナル最新作として製作されるこの「機動戦士ガンダム」逆襲のシャアは、全ての意味でシリーズ最高のスケールで観客の目に触れるだろう。

総作画枚数10万枚という数に代表されるように、密度の濃い画面作りもよることながら、“ガンダム”独特のMSの戦闘シーンも、ある面では、フルアニメーションを超える動きを見せ、迫力とスケール感は特筆に値する。

また、10年の流れの中で、アニメ技術も飛躍的進歩を遂げた。設定自体も、10年前は、スペースコロニーの概念も一般的ではなく、机上の空論的なものであったが、現在はその設定も実現可能となってきた。まさに、“ガンダム”は時代を予見していたのだといえよう。そんな中ぐも、映像技術としては一般化した感じのあるCG(コンピューターグラフィックス)と、アニメーションとの合成というアニメ映画史上初の試みを、この映画に採り入れている事も、作品に対する意気込みを感じさせる。ただ、一見何の違和感もないシーンに見える(逆に、技術を使用していることを感じさせる技術の粋)この効果を、あなたは見分けることが出来るだろうか？

世界から注目を 集める“ガンダム”

「ブレードランナー」「2010年」「エイリアン2」などのコンセプト・デザイナーとしてアメリカの大作映画を中心に活躍するシド・ミードは“ガンダム”傾倒者の1人。彼が、テレビ版「Zガンダム」のボスターを担当していた事はあまり知られていないが、「エイリアン2」でシド・ミード・ウィーバが乗り、「エイリアンクイーン」と死闘を演じる(パワーローター)は、ガンダム(モビルスーツ)をより現実化したものと言うことができるだろう。

その「エイリアン2」の監修を担当したジェームス・キャメロン(あの「ターミネーター」も彼の作品)もまた「ガンダム」の信奉者の1人である。

また、「スターウォーズ」シリーズの衣装デザインを手掛けたローロ・ローティスも、熱狂的な日本アニメのファンとして知られており、その中でも「ガンダム」に特に期待を寄せている1人である。



SDガンダム 二セモノ騒動

“ガチャポン”と呼ばれる100円の自動販売機で売られていたSDガンダムの二セモノを製造、販売していた業者が、87年末に小学生の通報で分り摘発された。このニュースはテレビ、新聞の社会面で大きく扱っていたから記憶している人も多いと思う。

このガンダムに便乗した悪徳業者が出現するのにも逆に言えばそれだけ人気が高い証拠。ただ、二セモノを見破った小学生には報酬、脱税！



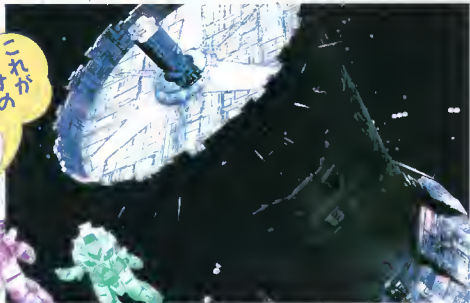
人気のSDガンダム アニメで登場！

“ガチャポン”や雑誌「コミックボンボン」でおなじみのSDガンダムがオリジナルビデオオとして本家の人気を背景に登場した(製作バンダイ)。“SD”とは Super Deformer の略で、2頭身キャラのこと。

3部構成のこのアニメ、旧作やテレビシリーズに登場したおなじみのキャラクター、メカが絶出演して、バロディ精神タッグリに笑わせてくれる。もちろん声優陣も本家と同じ。その上、アムロ、ガミース、ジンドーが共演しているのも楽しみのひとつ(?)。各キャラクターの意外な側面が見え隠れするのも魅力。

とにかくはじめからおわりまでツアンは笑いつづける超傑作で、もっと長く楽しみたいののしみきり…1話が8分と5話分作られたがバンダイからビデオで発表されるよ。

これが
ガンダムの
音頭。
バンダイ





ガンダム特番に 富田靖子出演



映画の公開を前に緊急特番がテレビ朝日・名古屋テレビ系で放送された。富野監督、古谷徹、池田秀一、川村万梨阿と旧知豪華ゲストを迎えた30分の特別番組。この番組の司会役を務めたのはテレビ、映画で活躍を続けるタレントの富田靖子さん。靖子さんは、テレビシリーズの頃から“大のガンダム”ファンで、特に、シャアの熱狂的ファン。シャア役の池田さんとの対面に感激する一息も…“一方ムロ役の古谷さんはそれを見て少し嫉妬していたよう…?”

番組のラストで、富野監督から、靖子さんのサイズに合わせたシャアの衣装がプレゼントされた。こうしたスタジオの熱気がブラウン管を通じてお茶の間にのこられ、おかげで視聴率もグンとよかったとか。



全国に10000人の 宣伝部隊員誕生!



映画への意欲的参加をうながすため、全国から(ガンダム宣伝部隊員)を先着順で、10000名募集した。部隊長は監督の富野由悠季氏、資格はガンダム・ファンを自認する人なら誰でもOKという幅広いものだ。

隊員には、任命証と隊員証の他、スタッフシールとステッカーが配布され、全国津々浦々で宣伝活動が行われた。その内容は、学校でのファン鑑覧運動や校内新聞への投稿と行ったものから、主題歌リクエストや、雑誌への投稿など独自の方法で実施された。

(中には、特典だけもらって活動しなかった人もいたけど)ですが、とは部隊員事務局のお兄さんの弁)それにしてもニュー・ガンダムが盛りあがったのは彼らのおかげ。この記事を読んでるあなたももしかしたら隊員かもね。みなさんありがとう。誌上を借りてお礼申し上げます。

ガンダム、サザビー ぬいぐるみ大活躍!

映画の宣伝プロモーションのため、レガンダムとサザビーのぬいぐるみ(ただしSD)が作られ、キャンペーン活動に役立った。イベント会場のマスコットや、模型展のホスト役として登場。特番出演まで果たし、まさに引っぱりタコの大活躍。

このSDのぬいぐるみ。雑誌社や新聞社へも出役して、「平凡パンチ」では節分の鬼退治役として、「報知新聞」では美人レオタードキヤルズ人を雇ってデスクの電話番をするなど、各所で愛顧をふりまくという、神出鬼没の存在であった。ただ、2頭身という体型のためか、映画のようなスバヤイ動きが出来ない難点があったみたいだ。



写真提供
平凡パンチ



写真提供
報知新聞



「ガッパ
二回
です」



古谷 徹
(アムロ・レイ)

「人類は革新して、言葉がなくても分かりあえるような存在になりうるんじゃないかという夢をもたせてくれるのがステキですね。それと戦争でしか分かりあえない今の人類の愚かさを、見てくれる人が感じてくれれば…」



鈴置洋孝
(ブライト・ノア)

「ガンダムはファンの人たちはメカに興味があるようですが、僕は人間ドラマに惹かれます。ミライさんとからんでないのがさびしい。」



白石冬美
(ミライ・ヤシナ)

「今回出演は少ないんですけど、ガンダムの世界の中でもちゃんと家庭をもっているという体験は良かったです。妻生活の劣等生としては…」



池田秀一
(シャア・アズナブル)

「0079から9年経つけどその集大成です。Zのころのアウトロというのは冬眠してたみたいで、今回その休んでいた分の反動でアクティブになっているような感じですね。」



柿原良子
(ナナイ・ミゲル)

「ナナイは盲目的にシャアが好きだというタイプみたい。私も盲目的に人を好きになるタイプなのでありのままにやりました。」



川村万梨阿
(クセス・バラヤ)

「すごく素直で感受性の強い子なので、そういった感じが伝わって、決して敵対人にわがままでカンシャク持ちの子に見えないようがんばりました。」



MESSAGE MAINCAST



『機動戦士ガンダム・逆襲のシャア』のアフレコは1月22日～24日の3日間、東京・日本橋浜町にある東京テレビセンター101スタジオで行われた（このスタジオからサンライズの傑作アニメ『クラッシュジョウ』『アリオン』『ターティベア』が生まれている）。総勢30人を越えるキャストに熱気ムンムン。久しぶりにキャラクターと再会する声優さんや新しい声優陣も加わり、新作への意気込みが感じられた。

①山崎 幸子 ②山崎 幸子 ③山崎 幸子 ④山崎 幸子 ⑤山崎 幸子 ⑥山崎 幸子 ⑦山崎 幸子 ⑧山崎 幸子 ⑨山崎 幸子 ⑩山崎 幸子 ⑪山崎 幸子 ⑫山崎 幸子 ⑬山崎 幸子 ⑭山崎 幸子 ⑮山崎 幸子 ⑯山崎 幸子 ⑰山崎 幸子 ⑱山崎 幸子 ⑲山崎 幸子 ⑳山崎 幸子 ㉑山崎 幸子 ㉒山崎 幸子 ㉓山崎 幸子 ㉔山崎 幸子 ㉕山崎 幸子 ㉖山崎 幸子 ㉗山崎 幸子 ㉘山崎 幸子 ㉙山崎 幸子 ㉚山崎 幸子 ㉛山崎 幸子 ㉜山崎 幸子 ㉝山崎 幸子 ㉞山崎 幸子 ㉟山崎 幸子 ㊱山崎 幸子 ㊲山崎 幸子 ㊳山崎 幸子 ㊴山崎 幸子 ㊵山崎 幸子 ㊶山崎 幸子 ㊷山崎 幸子 ㊸山崎 幸子 ㊹山崎 幸子 ㊺山崎 幸子 ㊻山崎 幸子 ㊼山崎 幸子 ㊽山崎 幸子 ㊾山崎 幸子 ㊿山崎 幸子



弥生みつき

（チーン・アギ）

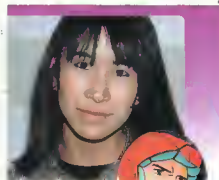
チーンというのは女の子と大人の女の人の中間を行ったり来たりのような役どころで楽しかったですね。



山寺宏一

（ギューネイ・ガス）

ギューネイというニュー・キャラクターはなかなか多感で今までと違うニュータイプですから、難しいけどやり甲斐がありましたね。



安達 忍

（ケーラ・スウ）

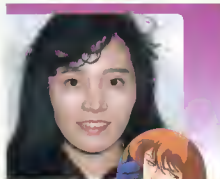
心理描写をとらえるのに苦労しました。メカものは初めてだし、こういうカッコイイ、頭の良さそうな役も初めてで、とまどいました。



佐々木 望

（ハザウェイ・ノア）

ハザウェイというのは顔はお坊ちゃんみたいだけど、したたかな面があって、役にとって不足はなかったなあ。



伊倉一恵

（レズン・シュナイダー）

歌っているジーンが多く強い女というイメージがありますが、ニュータイプじゃない劣等感、卑屈さを出せたらと思いました。



藩 恵子

（ララー・スン）

最後のセリフでシャアが「ララーは私の母になる女性だった…」と言ってますが私もそう思います。ララーはニュータイプだから死んでもまた出させていただいて幸せです。



MESSAGE MAINSTAFF



キャラクターデザイン

北爪宏幸

旧作から出ているキャラクターのイメージを壊さずに、僕らしさや今風の描き方を表現するという所で、多少苦心しました。例えばシャアに関しては、監督とのキャッチボールはありましたが、僕がその昔観る間違った頃から持っていたイメージと、今回監督が持っている『逆巻のシャア』のシャアのイメージと、かなり開きがあったりしましたね。また、新キャラのウェスについてもそうなんですが、『ウェス像』と言うものを把握するのに時間がかかりました。

僕も前のガンダムで非常に刺激を受けたクチなもので、テレビシリーズの『Z』『ZZ』と作業を続けてきた中で、ひと区切りとして今回の作品をやりました。今回の作品がファンの人達に、かつての僕達が受けた様な興味や感動を与える事ができればいいなと考えています。



美術監督

池田繁美

普通に生活できるという事を感じさせるスペース・コロニーというのが心をぐさめました。

コロニーの中といっても、あまり未来未来した都市ではなくて、普通の人が生活してもフラストレーションを起こさない様な人工の都市を見せたい、と言う事です。

それから、宇宙の背景についてですが、美術の立場から言うと、今回は、テレビと違ってフィルムです。だから暗くて微妙な色が見えるんですが、監督の方から、色が暗いからなるべく明るくしてくれ、と言われたんです。そのまま宇宙を明るくすると、美術仲間からあいつは何やってんだ、と言われてしまうので、コンピュータが明るくみせているんだという事にしてしまったわけで、コクピットから見た宇宙は、とても明るくなっているんです。これは、『ZZガンダム』の時から使っている手法で、僕の方から出じだアイデアなんです。



モビルスーツデザイン

出渕裕

ロボットアニメというのが、こういう形で劇場公開されることで一種の感慨はありますけど、大画面でしか観られないもの、というのがありますから、そこを観て欲しいですね。今回は非常に正統派な作りかたでまとめたつもりです。

気をつけたところは、この大画面の情報量や糊に芝居をさせるにはどうするかとか、質感であるとか、画面の中に許容できるものを最大限に活かすデザインという事でした。つまり作画監督の負担にならない、メカニクであり兵兵であり、というものです。ハッターリでみせるんじゃなくて素材としてのモビルスーツ。でもそれはシルエット的にもキャラクターとしても面白くなくちゃいけない。デザインラインを首のモビルスーツの延長線上に置いたのも、世界を壊したくなかったからで、シンプルなる奇麗さ、というのを出したかったからです。

それを踏まえて、自分なりの解答を出したつもりです。



ALL STAFF-CAST



プロデューサー
内田健二

今回の映画では、前のガンダムを観て、「それでアニメーションの世界に入ってきたというスタッフが多数参加してくれています。そういったスタッフですから、当然意気込みも十分。ですが、その分各々スタッフが「これがガンダムだ」という自分独自のイメージを持っています。最初、そういったそれぞれの別々のイメージを新しい戦場のとれたガンダムイメージにしていくことが始まりでした。これがけっこう大変な作業でした。

でも、作監・音楽・撮影といった各パートと高野監督とのディスカッションの中から、次第次第にイメージが統一されていきました。偶然とした中からつづのイメージが絞りこまれていく。スピード感あふれる戦闘シーン・生身な人間関係がふんだんに盛り込まれた「ガンダム映画」になっていく。ササガ高野監督と一緒に感じます。



音樂
三枝成章

ガンダムは3作目なのですが、今回はかなり重いメロディ。つまりポピュラリティをもっとと心がけました。ガンダムでいうのも難しいのは苦味がつきりしない点なんです。アムロとシャア、人間の本质という点でどちらも真実だと思う。そうするとメロディで分り易いものをつくりたいと思っても簡単に割り切れない。むしろ善悪はつきりしてる方ずつくり易いんです。

反面、今回のガンダムは、アニメの音楽というより、非常に正統法で真めている本格的な音楽だと言うことが出来ます。フル・オーケストラを使って、そのままシンフォニーになるようなものだから、難しいとお考えになる方もいるでしょうが、格調高く（たとえばジャアは後期ロマン派のワグナーの擁護者・ルードヴィヒを意識）作ったつもり、僕の自作です。

CAST

ムロ・レイ	古谷 徹	カイザス・M・バイヤー	村松 康雄
シャア・アズナブル	池田 秀一	ホルスト・ハーネス	池田 勝
ブライト・ノア	鈴置 孝孝	メラン副艦長	石塚 遼昇
ナナイ・ミゲル	神原 良子	ライル艦長	曾我部和恭
ミラフ・ヤシマ	白石 冬美	クラック艦長	石森 達幸
ウェス・バラヤ	川村万寿阿	ムサカ艦長	秋元 羊介
チーン・アキ	牧生みつ希	トウース	辰谷 公次
ハサウェイ・ノア	佐々木 望	キャサリン	小宮 和枝
ギユネイ・ガス	山寺 宏一	アンナ	丸尾 知子
レズン・ジュナイダー	伊倉 一恵	オフィサー	星野 祐正
ゲール・スゥ	安達 忍	ランチ・キャプテン	塚田 正昭
ラファ・スン	落 穂子	係員	島田 信昭
アナデウアー・バラヤ	山寺 俊介	オペレーター	竹村 拓
カムラン・ブルーム	村山 明	オペレーター	柴本 裕之
チェーミン・ノア	荘 真由美	ジャンク屋	黒香 広
オクトバー・サラン	牛山 茂	警察官	高宮 俊介
アストナージ・メドッソ	広森 信吉		

STAFF

[illegible]



BEYOND THE TIME

＜メビウスの宇宙を越えて＞

作詩 小室みつ子 ■作曲 小室哲哉 ■編曲 小室哲哉
歌・TM NETWORK

You belong to me サナヲ言えなくて
月つよでも 抱き締めたかった
I belong to you 張り裂けそうになる
この胸を 君に差し出して

We belong to Earth 遥かな宇宙のもと
ワルトに 光る地球がある
悲しみは そこから始まって
愛しさが そこに結ぶのさ

ああ メビウスの輪から抜け出せなくて
いくつもの罪を繰り返す

平和より自由より正義より
君だけが望む全だから
離れてしまっても見失っても
輝きを消さないで
You can change your destiny 時の向こう
You can change your future 闇の向こう
We can share the happiness 携してゆく
許し合えるその日を

夢という 風に羽が折れて
あやまちの 船に揺られてく
We belong to Earth 生きてゆけるのなら
いつかまた 戻れる日がある

ああ メビウスの輪から引き寄せられて
いくつもの出会いを繰り返す
Beyond the time

希望より理想より輝きより
君だけが望み つかないけど
はかなくて濃くて偽りない
よなざしを閉じないで
You can change your destiny 時の向こう
You can change your future 闇の向こう
We can share the happiness 携してゆく
愛し合ったあの日を

You can change your destiny 時の向こう
You can change your future 闇の向こう

ああ もう一度君に
巡り会えるなら

メビウスの宇宙を
越えて Beyond the time

TM NETWORK



17才からプロ・ミュージシャンとして活動していた小室哲哉（リーダー、作詞作曲、プロデュース、アレンジ、キーボード担当）が、年々確めて来た音楽のアイデアを表現させるため、アマチュア時代からの友人・宇都宮隆（リードボーカル）、木根尚登（ギター、キーボード担当）と共に1983年グループを結成。翌'84年4月、「金曜日のライオン」でEPIC・ソニーよりレコード・デビューを果たす。コンピューターのコントロールするシンセサイザーを駆使し、自由に歌い演奏するメンバー・ゾーン、真のニュー・ヒーローを予感させミュージック・シーンに衝撃を与えた。

以後、武道館、オープンシアターEASTなどライブ・コンサートを中心に全国的に活動する一方、「Self Control」「GET WILD」など徐々にヒット曲を生み出し、テレビ、ビデオにも進出。今やヤングにも影響をあたえるスーパー・グループになった。中でも、'87年7月に出した初のセクションCD「Gift for Fanks」は発売と同時にオリコン初登場第1位を記録し、その人気のほどを知らしめた。

アニメの主題歌を担当するのは バンパイアハンター「D.」（'85）「シティハンター」（'87）に続いて3本目となるが劇場映画はこれが初めてである。



機動戦士ガンダム・劇場商品通信販売のお知らせ

①ポスター C	¥300	④下じき A	¥250	⑦ノート	¥250
②ポスター B	¥300	⑤下じき B	¥250	⑧カンペンケース	¥350



①ポスター C



②ポスター B

⑨バプステッカー	¥300	⑩ノート	¥250
⑪パズルスターA	¥300(シャア)	⑪カンペンケース	¥350

⑫キラスターB	¥300(ガンダム)	⑫ノート	¥250
⑬カセットインテックス	¥250(4種各3本入)	⑬カンペンケース	¥350

⑭ジョジョパー	¥300	⑭ノート	¥250
⑮テレホンカード	¥1000(50枚版)	⑮カンペンケース	¥350

⑯シネマBOOK	¥1000(A4版)	⑯カンペンケース	¥350
----------	------------	----------	------

お申し込み方法

郵便用の預貯金口座で振替お越しを。正確に記入し、漏れなくお送りください。
①口座番号：東京 4-14733 ②加入者名：機動戦士ガンダム
③金額 商品代金と送料の合計（送料別、送料別、送料別）
④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦商品名と商品名を必ず記入してください。
例：下じき1枚 「ガンダム」
⑧商品の品切れの場合は商品となりますのでご了承ください。
⑨商品の発送は振替到着後4週間後になります。
申し込みの期日は、昭和63年4月20日消通開始です。

●送料料金	1ヶ	¥300	5ヶ以上	¥800
	2ヶ~5ヶ	¥500	6ヶ以上	¥900

●お問合せ先 ● (10:00~17:00)

株ムービック通販係
TEL 03-972-1150

「ガンダム」の商品は、アニメイトでも発売中です。

●アニメイト池袋 03(396)1351 東京都豊島区東池袋2-4-16 池袋ビル1F open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト目黒店 03(421)221939 東京都目黒区南目黒1-12-12 目黒センタービル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト横浜 03(451)631631 横浜市西区南幸2-1-22 横浜センタービル open 9:00 close 18:30 ●全3本限定	●アニメイト東武 03(273)22368 東京都中央区東武町1-4-16 open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト大塚 03(464)46320 東京都大塚市1-1-1 大塚ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト池袋 03(471)72111 東京都豊島区東池袋2-1-1 池袋ビル1F open 10:00 close 19:30 ●全3本限定	●アニメイト新宿 03(274)4357 東京都新宿区新宿3-12 open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定	●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定	●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定 ●アニメイト有明 03(427)2613611 東京都江東区有明1-1-7 有明ビル open 10:00 close 19:30 ●全3本限定
--	--	---	--	--

